



オペレーション クリティカル ワイヤレス リモート コ ントロール ポッド、**WP300** **PMLN8298** ユーザー マニ ュアル

5 月 2022 年

© 2022 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved



MN007883A01-AE

目次

Accessory Manager アプリの概要	3
安全と法律	4
認定マーク.....	4
知的財産および規制に関するご注意.....	4
製品の安全性と電磁波被曝に関する要件の準拠.....	5
聴覚の安全性.....	5
重要な情報.....	5
サービスと保証	7
保証の除外.....	7
ユーザーへの通告 (FCC およびカナダ産業省)	8
供給元の適合宣言	9
章 1 : ポッドの概要	10
1.1 無線機/デバイスの互換性と非互換性.....	12
章 2 : ご使用の前に	14
2.1 ポッドを充電する.....	14
2.1.1 バッテリー表示.....	14
2.1.2 ステータス表示.....	14
2.1.3 Micro-USB 充電器.....	15
2.2 マイクレシーバ内蔵 ヘッドセット (イヤピース) の取り付け.....	16
2.3 POD のペアリングまたはペアリング解除.....	16
Bluetooth を使用した POD のペアリング.....	16
NFC を使用した POD のペアリング.....	16
POD のペアリング解除.....	17
2.4 動作モードの切り替え.....	17
2.5 ダーク モードを開始または終了.....	17
2.6 クリップを組み立てる.....	18
2.7 クリップを分解する.....	19

Accessory Manager アプリの概要

Accessory Manager アプリをダウンロード、インストールして、今後発表されるソフトウェア アップグレードや新機能リリースをご確認ください。

初めて使用する前に、Accessory Manager をインストールして、アクセサリのファームウェアを最新バージョンにアップグレードすることをお勧めします。



安全と法律

このセクションでは、本製品の安全と法律情報について説明します。

Learning Experience Portal (LXP) Manual do Usuário e documentação relacionada disponíveis em:
<https://learning.motorolasolutions.com/>

認定マーク



CMIIT ID: 2021DP17747

摩托罗拉系统（中国）有限公司

知的財産および規制に関するご注意

著作権

本書に記載されている Motorola Solutions 製品には、著作権取得済み Motorola Solutions コンピュータプログラムが含まれている場合があります。米国およびその他諸国の法律で、著作権取得済みコンピュータプログラムの一定の独占権が Motorola Solutions のために保護されています。したがって、本書で説明される Motorola Solutions 製品に含まれるいかなる著作権取得済み Motorola Solutions コンピュータプログラムも、Motorola Solutions からの書面による明示的な許可なしに、いかなる方法においても複製または再生してはなりません。

本書のいかなる部分についても、いかなる形式であろうと、いかなる手段によっても、Motorola Solutions, Inc. からの事前の書面による許可なしに複製、伝送、情報検索システムへの格納、あらゆる言語への翻訳、コンピュータ言語への変換をしてはいけません。

商標

MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONS、および図案化された M ロゴは、Motorola Trademark Holdings, LLC の商標または登録商標であり、ライセンスの下に使用されます。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。

ライセンスの権利

Motorola Solutions 製品の購入は、直接的あるいは黙示的、禁反言的、またはその他の方法によって、Motorola Solutions の著作権、特許または特許申請の対象となる一切のライセンスを付与するものとはみなされないものとします。ただし、製品の販売において法の運用によって生ずる通常の非独占的、ロイヤルティ不要の使用ライセンスについては、この限りではありません。

オープン ソース コンテンツ

この製品には、ライセンスの下に使用されるオープン ソース ソフトウェアが含まれている場合があります。オープン ソースの法的通知および帰属の内容については、製品のインストール メディアを参照してください。

欧州連合 (EU) および英国 (UK) の電気電子廃棄物 (WEEE) 指令



■ 欧州連合の WEEE 指令および英国の WEEE 規制では、EU 諸国および英国に販売される製品 (場合によってはパッケージ) に車輪付きゴミ箱への投入禁止ラベルを貼ることを要求しています。WEEE 指令で規定されるとおり、この車輪付きゴミ箱への投入禁止ラベルは、EU 諸国と英国の顧客とエンドユーザーが、電気および電子機器またはアクセサリを生活廃棄物として廃棄してはならないことを意味します。

EU 諸国と英国の顧客またはエンドユーザーは、自国の廃棄物収集システムについて、地元の機器販売代理店またはサービス センターに問い合わせる必要があります。

免責条項

特定のシステムに対して、本書で説明する特定の機能、設備、性能が適用されない、またはライセンス付与されない場合や、特定のモバイル加入者ユニットの特性や特定のパラメータの設定に依存する場合があります。詳細については、Motorola Solutions の担当者にご確認ください。

© 2022 Motorola Solutions, Inc. All Rights Reserved

製品の安全性と電磁波被曝に関する要件の準拠

注意：

本製品をご使用になる前に、携帯型業務用無線機の RF エネルギー被曝および製品の安全性に関するガイドに記載されている安全な使用方法と RF エネルギー認識情報、および該当する基準と規制の順守の統制に関する操作説明書をご一読ください。

聴覚の安全性

音源を問わず、大音量の音に長時間さらされた場合、聴力が一時的または恒久的に影響を受ける場合があります。無線機の音量が大きいとそれだけ、短時間で聴力が影響を受けます。大音量の音による聴覚障害は、最初は自覚症状がない場合があります、その影響は累積的である可能性があります。聴力を保護するため、次の点をお守りください。

- 必要最低限の音量で使用してください。
- 周囲の音が大きいために聞き取りにくい場合にのみ、音量を上げてください。
- イヤピースを装着する前に、音量を下げてください。
- 長時間、大音量でヘッドセットやイヤピースを使用しないでください。
- ヘッドセットやイヤピースを使わずに無線機を使用する場合、耳に直接スピーカを当てないでください。
- 不快な音が聞こえる、耳鳴りがする、または声が聞こえづらい場合は、ヘッドセットまたはイヤピースを通じて無線機の音を聞くのを止め、聴覚について医師の診断を受けてください。音量レベルを変更するには、『無線機製品の安全性に関するリーフレット』または『Customer Programming Software (CPS) 向け監視用特大音量 (XL) キットの構成』を参照してください。

重要な情報

- アクセサリは、0°C (32°F) 未満または 45°C (113°F) を超える温度で充電しないでください。
- アクセサリは直射日光に当てないでください。また、駐車した車の中など温度がこの範囲を超える可能性のある場所で保管しないでください。
- 高温下でアクセサリを完全充電状態にて保管すると、内部バッテリーの寿命が恒久的に低下することがあります。

- 低温下ではバッテリーの寿命が一時的に短くなります。
- バッテリーの恒久的な容量損失を最小限に抑えられるように、リモート コントロール ポッドは -10°C (14°F) ~ 30°C (86°F) の温度範囲で保管する必要があります。



警告：

- 怪我を防止するため、ポッドを分解、穿孔、粉碎しないでください。この行為は、バッテリーの短絡の原因となる可能性があります。
- ポッドを熱や火にさらしたり、投げ入れたりしないでください。
- ポッドを生活廃棄物として廃棄しないでください。
- オーディオ ジャックと USB 充電ポートに水を入れないでください。オーディオ ジャックや USB 充電ポートに水が入った場合は、ポッドを振って水を取り除いてください。使用しないときは、オーディオ ジャックと USB 充電ポートを必ずダスト キャップで覆ってください。

サービスと保証

ポッドは、クリップ以外修理できません。ポッドは、標準の Motorola Solutions の 1 年間の限定保証の対象です。

保証の除外

Motorola Solutions は、製品、アクセサリ、バッテリー、または部品の設置、メンテナンス、またはサービスを保証しません。

Motorola Solutions は、製品に接続されている、または製品とともに使用されている Motorola Solutions によって提供または製造されていない、付属機器または周辺機器 (具体的な例としては、バッテリー、充電器、アダプタ、電源など) に起因する問題または損傷に対して一切の責任を負いません。Motorola Solutions が提供していない付属機器または周辺機器で本製品を使用する場合、Motorola Solutions は本製品/周辺機器の組み合わせの動作を保証しません。Motorola Solutions は、このような組み合わせで本製品が使用され、Motorola Solutions が本製品に不具合がないと判断した場合、いかなる保証請求も受け入れません。製品を開いたり分解したりすると、ただちに保証が無効になります。Motorola Solutions は、認定されていない担当者による不適切な設置に起因するいかなる損傷についても、一切責任を負いません。

ユーザーへの通告 (FCC およびカナダ産業省)

この機器は、次の条件により、FCC 規則パート 15 およびカナダ産業省ライセンス免除 RSS に適合しています。

- この機器は有害な干渉を発生しません。
- この機器は、不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉の影響を受けます。
- Motorola Solutions による明示的な承認なくして本機器に変更または改変を加えた場合、本機器を操作するためのユーザーの権限が無効になることがあります。

供給元の適合宣言

供給元の適合宣言
Per FCC CFR 47 Part 2 Section 2.1077(a)



責任者

名前: Motorola Solutions, Inc.

住所: 2000 Progress Pkwy, Schaumburg, IL.60196

電話番号: 1-800-927-2744

ここに以下の製品:

モデル名: **WP300**

が以下の規制に適合していることを宣言します。

FCC Part 15、subpart B、section 15.107(a)、15.107(d) および section 15.109(a)

Class B デジタル デバイス

パーソナル コンピュータの周辺機器として、このデバイスは FCC の Part 15 に適合します。この機器の動作は次の 2 つの条件を前提としています。

- 1 この機器は有害な干渉を発生しません。
- 2 この機器は、不適切な動作の原因となり得る干渉も含め、受信したあらゆる干渉の影響を受けません。



注:

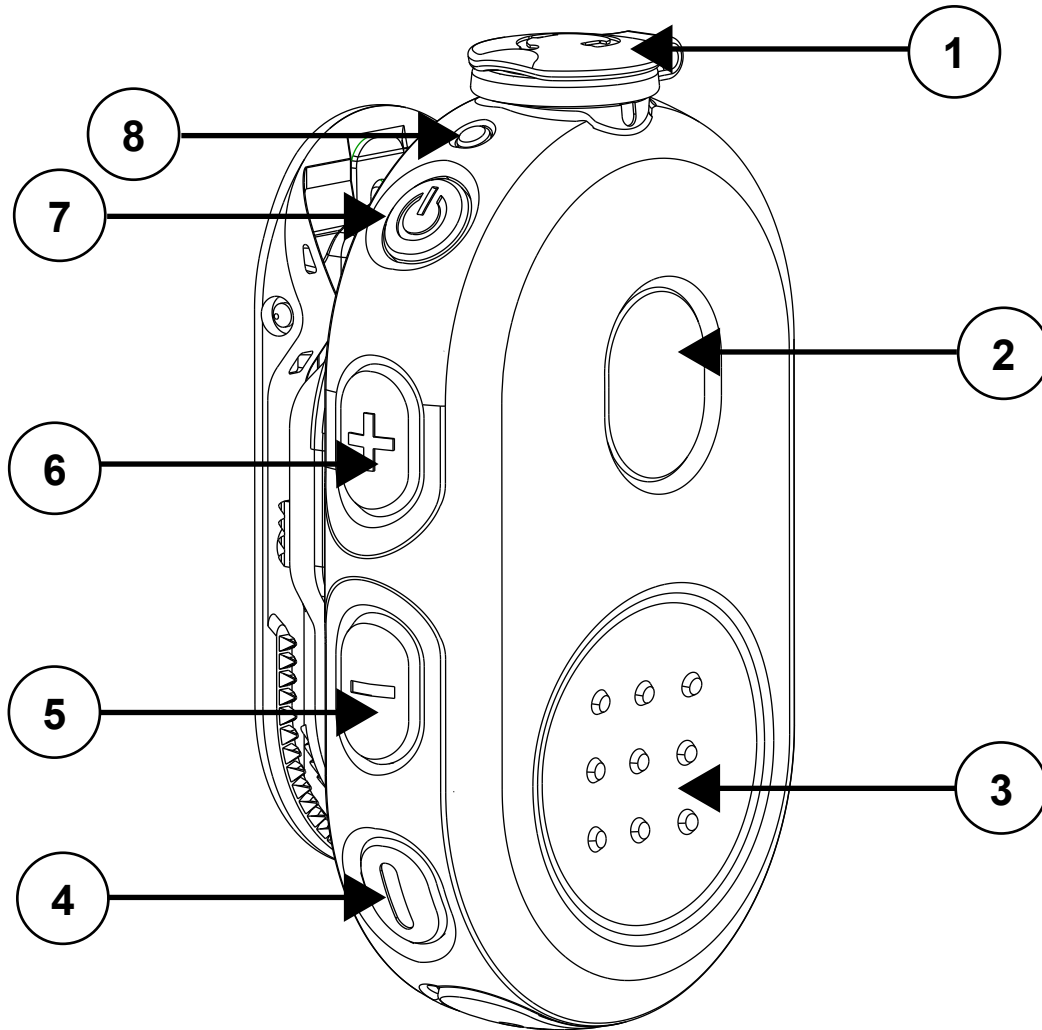
この機器は、テストの結果、FCC 規則 Part 15 に基づく Class B デジタル デバイスの制限に準拠していることが確認されています。この制限は、この機器を住居内で使用する際に有害な電波干渉を起こさないようにするために規定されたものです。この機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、放射する可能性があります。指示に従わずに設置および使用した場合、無線通信に有害な電波干渉を引き起こすおそれがあります。ただし、これは特定の設置状況で電波干渉が発生しないことを保証するものではありません。

この機器がラジオやテレビの受信に有害な電波干渉を引き起こし、機器の電源のオン/オフ操作によってそのことが確認できる場合、以下の 1 つ以上の方法を用いて、お客様ご自身で電波障害の解決を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または場所を変えてください。
- 本機器と受信機の距離を離してください。
- 受信機が接続されているものとは別の回路のコンセントに本機器を接続してください。
- 販売店またはラジオやテレビの専門技術者に相談してください。

章 1

ポッドの概要



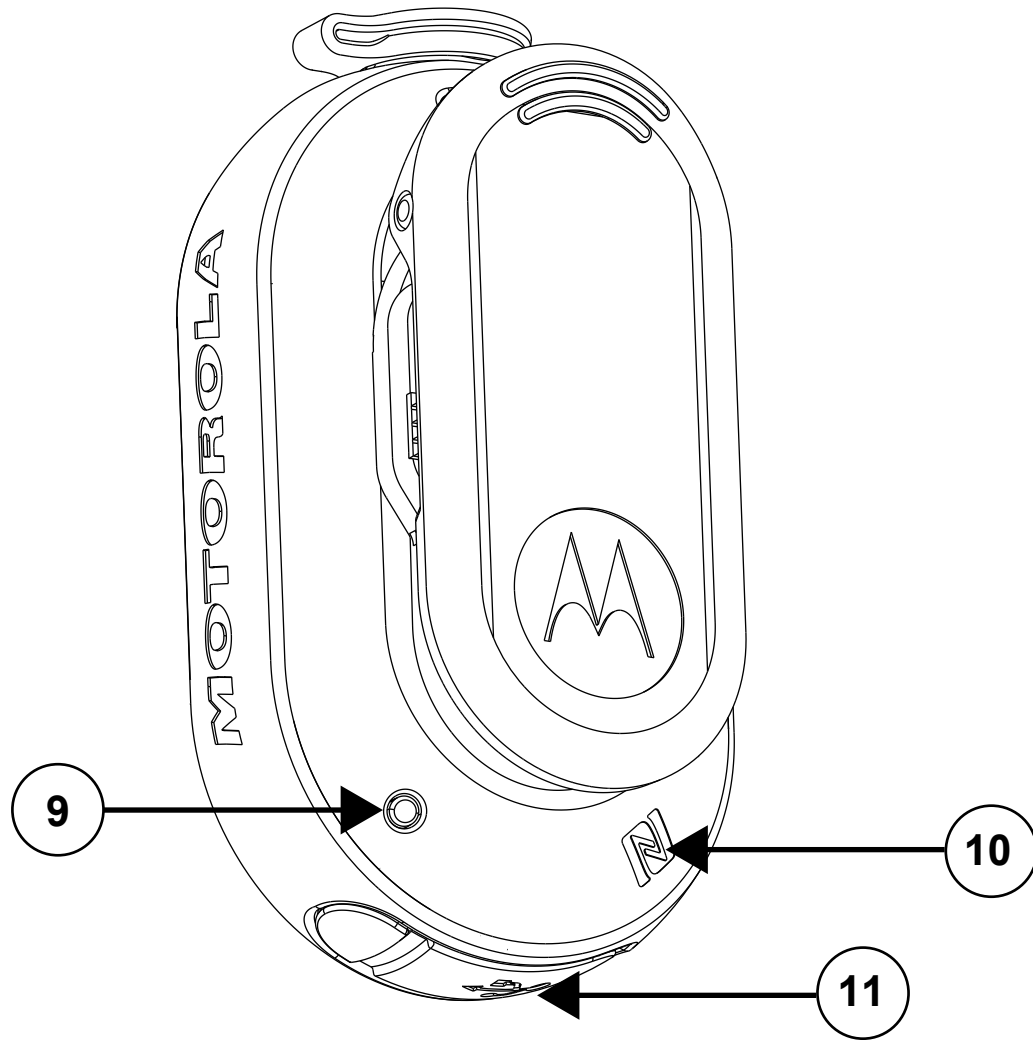



表 1: ポッドの概要と説明

ラベル	説明
1	オーディオ ジャック
2	通信ボタン/多機能ボタン (MFB)
3	PTT ボタン
4	緊急ボタン
5	音量ダウン
6	音量アップ
7	電源ボタン
8	オーディオ/Bluetooth インジケータ
9	電源/バッテリー インジケータ
10	NFC 位置

ラベル	説明
11	充電ポート
	注: スタンドアロン PTT デバイスとして機能する場合、通信ボタン/MFB および音量ボタンは適用されません。

1.1

無線機/デバイスの互換性と非互換性

PMLN8298 に適合する無線機またはデバイスのリスト:

無線機/デバイスの互換性

- Kodiak アプリ バージョン 10.0.x 以降を搭載している Evolve と BYOD (Android または iOS)
- SLN1000
- TLK 100 シリーズ、TLK150
- LEX L11



注: TLK100、TLK150、および SLN1000 は、PMLN8190、PMLN8077、または PMLN8125 イヤピース付き WP300 のみをサポートします。(TLK デバイスに接続されている個別の Bluetooth または有線のイヤピースはサポートされていません)

表 2: 互換性がある部品およびアクセサリ

部品番号	説明
PMLN8077A ¹	標準コード付きインライン PTT イヤピース
PMLN8125A ¹	ショート コード付きインライン PTT イヤピース
PMLN8190A ¹	1 線式拡張クリア チューブ イヤピース、2.5mm シングル ピン、ストレート
PMLN6246A	ワイヤレス プッシュアウトトーク POD 用スイベル クリップ
PMLN8332A ¹	WP300 固定式ホルスタ



注:

- これらのアクセサリは、Kodiak ブロードバンド PTT 対応デバイスとペアリングできます。緊急ボタン機能を有効にするには、Kodiak で緊急機能が有効になっていることを確認します。セットアップ手順については、『Kodiak ユーザー ガイド』を参照してください。
- Bluetooth デバイス名: WP300_xxxx 文字列「WP300_xxxx」は Bluetooth デバイス名です。「xxxx」は Bluetooth アドレスの末尾 4 桁です。
- MAC アドレスは、個々のパッケージの上部、およびベルト クリップの後ろの QR コード内にあります。追加の MAC アドレス ラベルは、個々のパッケージにあります。
- 新しいデバイス/無線機および機能をサポートするには、WP300 ファームウェアを最新バージョンにアップグレードします。

¹ これらのアクセサリは別途購入する必要があります。

無線機/デバイスの非互換性

- Pixel 4 Android 10

章 2

ご使用の前に

リモート コントロール ポッドの使用方法に関する基本情報をよく理解してください。

2.1

ポッドを充電する

前提条件: 充電する前にポッドの電源をオフにします。

手順:

- 1 USB 充電ケーブルをポッドに接続して、ポッドを充電します。
- 2 充電ケーブルを USB 電源に接続します。

表 3: 充電インジケータ

電源表示	説明
赤色の速い点滅	充電エラー
赤色の点灯	充電中
緑色の点滅	ほぼ充電完了
緑色の点灯	バッテリーは完全に充電されています

2.1.1

バッテリー表示

ポッドが充電されない場合は、次の表を参照して、表示を理解してください。

表 4: バッテリー表示

電源表示	説明
オフ	バッテリー残量が中または高です。
赤色の点滅	バッテリー残量が低くなっています。

2.1.2

ステータス表示

次の表を参照して、オーディオおよび Bluetooth のステータス表示を理解してください。

表 5: オーディオおよび Bluetooth ステータス

オーディオ/Bluetooth 表示	説明
青色の点滅	ペアリングに移行
青色の点灯	切断済

オーディオ/Bluetooth 表示	説明
青色の 2 回点滅 (1 回)	接続済み
赤色の点灯	マイク ミュート
緑色の点滅	着信の受信


 注 : スタンドアロン PTT デバイスとして機能している場合、マイクがミュートになっており、着信表示は適用されません。

表 6 : ステータス表示

インジケータ	表示	説明
オーディオ/Bluetooth	青色の 2 回点滅	接続済み
電源	緑色の 2 回点滅	バッテリー残量が高
	黄色の 2 回点滅	バッテリー残量が中


 注 : ポッドの詳細ステータスを確認するには、電源ボタンを短押しします。

表 7 : 動作モードの表示

インジケータ	表示	説明
Bluetooth および電源 LED	両方の LED が同時に赤色に点滅します。	動作モード エラー
	Bluetooth LED が青色で 2 回点滅し、同時に電源 LED が緑色で 2 回点滅します。	POD がダーク モードを開始または終了しています

適切な動作モードの設定については、「[動作モードの切り替え](#)」を参照してください。

2.1.3

Micro-USB 充電器

このセクションでは、Micro-USB 充電器の使用方法について説明します。

- Micro-USB 充電器は、バッテリーを充電できる便利なポートです。
- デバイスがオフになっていることを確認します。
- Micro-USB ケーブルをデバイスの Micro-USB 充電ポートに差し込みます。
- USB 充電器は、機器から近く、接続しやすいコンセントに接続します。



注意 :

差し込んだり、取り外したりするときは、USB コネクタを持ちます。ケーブルを引っ張らないでください。

ダスト カバーをねじらないでください。

2.2

マイクレシーバ内蔵 ヘッドセット (イヤピース) の取り付け

手順:

- 1 イヤピースを取り付けてロックするには、コネクタのロック解除記号の位置を合わせ、コネクタを押し込み、ロック記号の位置が揃うまでコネクタを回します。
- 2 イヤピースのロックを解除して取り外すには、コネクタを回してロック解除記号をフロントハウジングのくぼみに合わせ、コネクタを引き出します。



注:

イヤピースの取り付けまたは取り外しは、無線機またはアダプタとの接続を確立する前に行います。

誤って、または意図的にイヤピースをデバイスから取り外したりデバイスに取り付けたりして、ワイヤレスが切断された場合、赤色の LED が速い点滅をします。

2.3

POD のペアリングまたはペアリング解除

前提条件: POD の電源を切ります。

Bluetooth を使用した POD のペアリング

音声モードで機能させるには、ワイヤレス デバイスのイヤピース部分が POD 部分に差し込まれていることを確認します。スタンドアロン PTT デバイスとして機能させるには、イヤピースを取り外します。

手順:

- 1 青色の LED が点滅するまで、電源ボタンを押し続けます。
- 2 互換性のあるデバイスで、Bluetooth リストから **POD** を検索して選択します。

デバイスが接続されています。



注: ペアリング プロセスを開始する前に、必ず WP300 と Bluetooth ホストのペアリングを解除し、ペアリングをクリアします。

NFC を使用した POD のペアリング

音声モードで機能させるには、ワイヤレス デバイスのイヤピース部分が POD 部分に差し込まれていることを確認します。スタンドアロン PTT デバイスとして機能させるには、イヤピースを取り外します。

手順:

- 1 青色の LED が点滅するまで、電源ボタンを押し続けます。
- 2 POD と互換性のあるデバイスの両方で、NFC 位置を合わせます。
- 3 互換性のあるデバイスで、ペアリングが成功した表示がないか確認します。

スタンドアロン PTT デバイスを特定のホスト デバイスとペアリングすると、次のプロンプトメッセージが表示されます。WP300 に接続できませんでした。

PTT ボタンと 緊急モード ボタンが正しく機能しているかどうかを確認する必要があります。ボタンが機能している場合は、このプロンプトメッセージを無視してかまいません。ボタンが

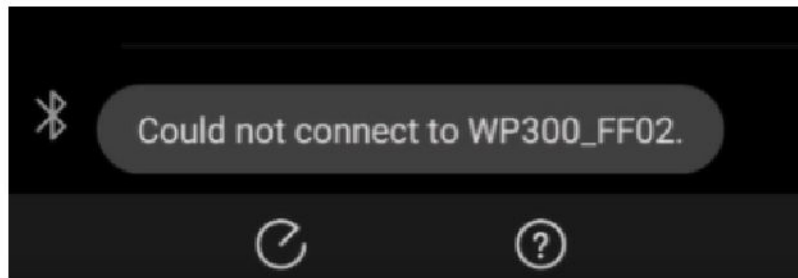
機能していない場合は、Bluetooth を使用して手動で POD とデバイスをペアリングする必要があります。



注: ペアリング プロセスを開始する前に、必ず WP300 と Bluetooth ホストのペアリングを解除し、ペアリングをクリアします。

例:

図 1: プロンプト メッセージ



POD のペアリング解除

手順:

- 1 以前にペアリングされた互換性のあるデバイスのペアリングされたデバイス リストから POD を削除します。
- 2 電源 ボタンと **PTT** ボタンを同時に押し続けます。
POD は、ペアリングされたデバイスが「クリアされている」ことを示します。

2.4

動作モードの切り替え

音声モードで機能させるには、ワイヤレス デバイスのイヤピース部分が POD 部分に差し込まれていることを確認します。スタンドアロン PTT デバイスとして機能させるには、イヤピースを取り外します。

前提条件: POD の電源を切ります。

手順:

- 1 POD が以前にペアリングされていた場合は、互換性のあるデバイスのペアリングされたデバイス リストから POD を削除します。
- 2 青色の LED が点滅するまで、電源ボタンと **PTT** ボタンを同時に押し続けます。
- 3 互換性のあるデバイスから POD をペアリングします。

2.5

ダーク モードを開始または終了

ダーク モードでは、ワイヤレス デバイスの LED をオフにできます。

前提条件: デバイスをオンにします。

手順:

青色と緑色の LED が 2 回点滅するまで、電源ボタンと **MFB** ボタンを同時に押して、デバイスのダークモード状態を切り替えます。

LED が消灯していることを知らせるトーンまたは音声プロンプトを POD が再生します。
電源ボタンを押しても、ワイヤレス デバイスには次の機能の LED 表示は表示されません。

- リンクを喪失
- バッテリー残量不足
- 動作モード エラー
- ステータス表示

2.6

クリップを組み立てる

手順:

- 1 クリップをクリップトラック領域に水平に置きます。



- 2 カチッという音がするまでクリップを上をスライドさせます。



次の図は、組み立て後のイメージです。



2.7

クリップを分解する

手順:

- 1 クリップを 90°C (時計回り/反時計回り) に回転させます。



- 2 金属製のスプリングを持ち上げ、クリップを背面カバーから引き出します。



- 3 金属製のスプリングを持ち上げながら、背面カバーから親指でクリップを引き出します。

